

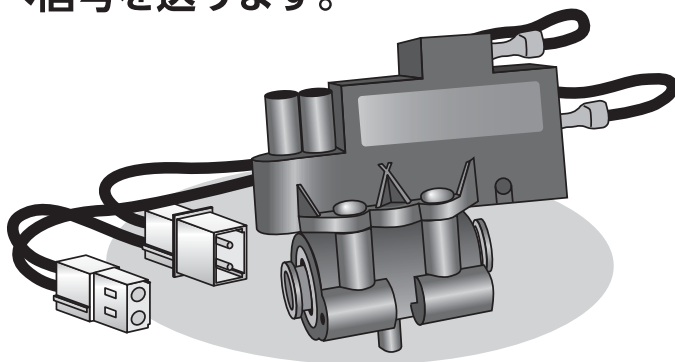
# TSO タンクシャット オフスイッチ

## 取扱説明書

この度は、マーフィード浄水器用オプションパーツをお求めいただき、誠にありがとうございました。  
ご使用になる前に必ず、この取扱説明書をお読みください。  
お読みになった後、後日お役に立つことがあります。大切に保管してください。

### 特長

- ・ ストレージタンクの満水状態を感知し、ESOへ信号を送ります。



TSO(タンクシャットオフスイッチ)は、ストレージタンクの満水時をセンサーで感知して自動的に加圧ポンプの作動を止めるものです。スイッチは、あらかじめ2.8kg/cm<sup>2</sup>に設定してあります。タンク内の生産水が減少し始めると圧力が下がり、それにとまってスイッチが入り、ポンプが再作動します。TSOは、2つの異なる圧力を設定してあります。(オン時:2.1kg/cm<sup>2</sup>、オフ時:2.8kg/cm<sup>2</sup>)

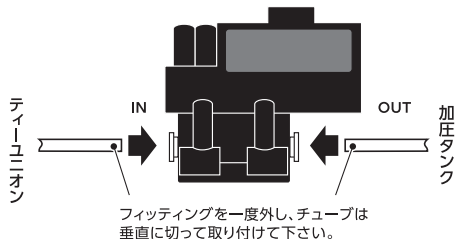
### 詳 述

圧力：オン時：2.1kg/cm<sup>2</sup>  
オフ時：2.8kg/cm<sup>2</sup>  
(イン側の圧力は、最高7kg/cm<sup>2</sup>まで対応)

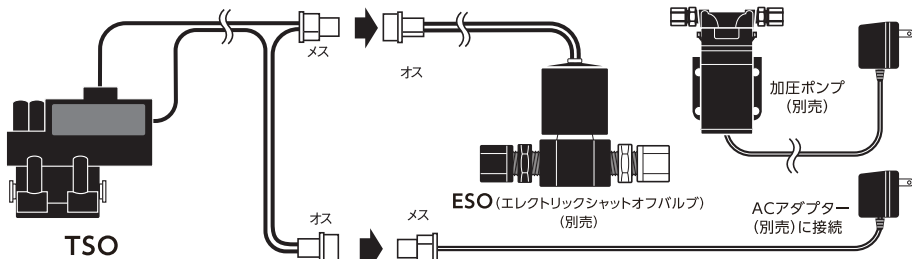
# 取付方法

ストレージタンクとティーユニオンとの間に取付けます。取り付けの際、ストレージタンクとティーユニオンをつないでいるハードチューブを使用します。この間のハードチューブを取り付けに都合の良い位置で切断します。この時切断面が垂直になるように良く切れるハサミなどを使用してください。ハードチューブを根元まで差し込んでください。緩いと水漏れの原因となります。

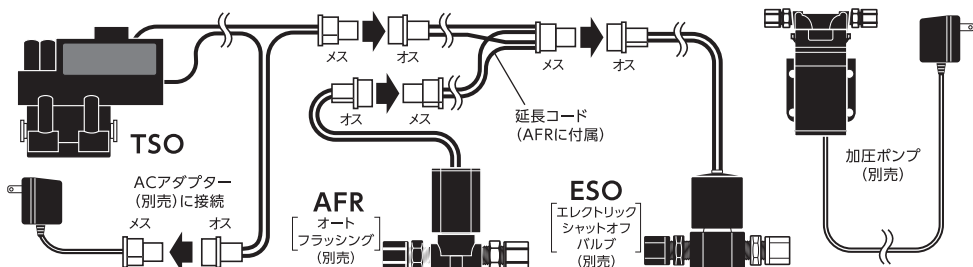
もう一方も同じようにティーユニオンから来るハードチューブに取り付けます。以上で取り付け完了です。ハードチューブを根元まで差し込んでください。緩いと水漏れの原因となります。もう一方も同じようにティーユニオンから来るハードチューブに取り付けます。以上で取り付け完了です。



## ESOとの配線方法



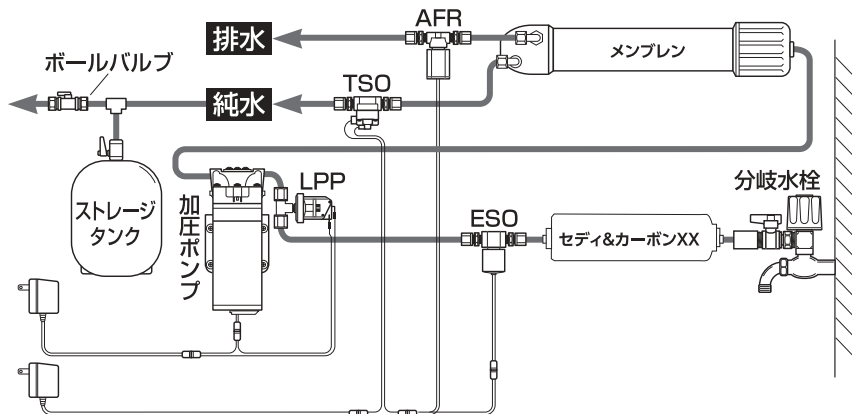
## ESOとの配線方法



※加圧ポンプを併用する場合は、必ず加圧ポンプの電源を別にして下さい。

他のオプションパーツと組合せ、さらに便利なシステムを構成することができます。  
以下の接続例を参考にしてください。

## ストレージタンクに水を溜めてから使用する場合の構成図



圧力タンクに一度純水を溜め、その後水槽に純水を流し入れる場合のオプションパーツ接続例です。  
ストレージタンク内にかかる水圧が2.8kg/cm以上まで上がるとTSOが感知し、ESO・AFRの電源をOFFにします。  
給水が遮断されたことでLPPがポンプを止めます。  
この場合ポンプとLPPの電源は必ず他の電源と別にしてください。

## 使用上の注意

- 使用中は、水圧がかかるので、チューブの接続を確実にし、各コネクタは、根元までしっかり差し込んでください。
- 加圧ポンプなしで電磁弁のみを使用の場合、水圧が多少落ちる場合があります。
- 水漏れ等の損害による補償は、当社では一切致しません。予めご了承下さい。

## オプションパーツ・シリーズ

### ◆AFR(オートフラッシング)

排水量を400ml/分に設定し、電源入力時(連続運転時は1時間毎)に18秒間バルブを全開にしフラッシングします。水圧4.2kg/cm<sup>2</sup>、水温25℃の条件下では、純水との比率が3:1となります。

### ◆ESO(エレクトリックシャットオフバルブ)

TSOから信号を受け浄水器への水の供給を遮断する電磁弁です。

### ◆ストレージタンク

タンク内には、ゴム製の真空貯水袋があり、その外側には、約0.7~1.0kg/cm<sup>2</sup>のエア어가注入してあります。一度入った純水はこのエア어의圧力で押し出されます。

### ◆LPP(ロープレッシャーポンプスイッチ)

ポンプの入り口水圧が1.6kg/cm<sup>2</sup>以下になるとポンプの電源をOFFにし、空回りを防ぎます。(感知水圧は0.7~3.5kg/cm<sup>2</sup>まで調整可能)

### ◆加圧ポンプ

水圧の低い環境で使用し、メンブレンへの供給水を加圧します。

## 保証書

保証期間：販売日より1年

保証期間内に正しい使用方法で使用し、故障が生じた場合、無償で修理または本体の交換を致します。以下は無料修理対象外です。

- 改造、分解等を行った場合
- 誤った使用方法
- 水没、落下、天災地災による故障
- この保証書または日付や印がない場合

販売店記入欄      販売年月日:      年      月      日

印

※本製品の故障により生じた生体の病気、死亡等についての補償は一切致しません。予めご了承ください。

本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。